

10月 事業の組み立て方講座

時10月25日(金)午後2時～4時
内調査・情報収集などから、事業の設計方法を学ぶ。
※オンライン受講可。
講NPO法人こおりやま子ども・若者ネットワーク理事長 鈴木綾さん
対市内に居住または通勤する方
定30人(先着順)
申オンライン申請か電話またはファクスで
場市民活動サポートセンター
526-4560



10月 暮らしの講座 セカンドライフと生命保険

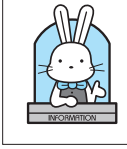
時10月28日(月)午後1時30分～午後3時
場アオウゼ 内ライフステージの変化に応じた生命保険との付き合い方について学びませんか。
講公益財団法人生命保険文化センター鈴木千秋さん
定40人(先着順)
申オンライン申請か電話で
場消費生活センター
525-3774



11・12月 一学校支援ボランティア研修会(全2回)

時11月25日(月)12月9日(月)各日午前10時～正午
場アオウゼ 内1スタートアップ研修(主に

暮らし



祝日のごみ収集

内10月14日(月)スポーツの日が収集日にあたる地区の可燃ごみ、資源物・プラスチック製容器包装は収集します。
問ごみ減量推進課
525-3744

秋の全市一斉清掃は11月3日(祝)

清掃や道路側溝などの土砂上げを行う際は、安全衛生に配慮した服装(長ぐつ・手袋・マスクの着用)で作業してください。

市営住宅入居者募集

募集住宅発表/10月21日(月) 申込受付期間/11月1～15日 抽選会/11月21日(木) 入居開始/12月9日(月)
※一年以上所得のある世帯向けの特別市営住宅、子育て世帯向けの子育て支援住宅、若者夫婦(子育て世帯含む)向けの街なか市営住宅は空き住戸を随時募集中。
問住宅政策課 525-3757

履歴書を郵送か持参で。
※面接時間は別途連絡。
問幼稚園・保育課
572-3122



未経験者を対象とした内容

講話「学校支援ボランティアの活動状況」、経験発表、情報交換、説明など
2 スキルアップ研修(主に経験者を対象とした内容) / 講話「学校支援ボランティアに期待すること」、経験発表、情報交換
※どちらにも参加可。
講1市立飯野小学校校長 佐藤育男さん
2中央学習センター生涯学習統括指導員 古閑明善さん
対学校支援ボランティアに興味のある方、学校支援ボランティアとして活動されている方など
定各日30人程度(先着順)
申7日前までにオンライン申請か電話、ファクスまたは各学習センターに備え付けの案内チラシで
場生涯学習課 525-3783
536-2128

募集



うふうふくくしま 写真プロジェクト 写真募集!

募集期間/11月15日(金)まで
内テーマは「みんな笑顔になあれ」。子どもたちの笑顔や成長を感じた瞬間など、みんなが「うふう」となれる写真を募集します。写真は選考の上、市HPや各種広報物に使用させていただきます。

※麻袋の配布や土砂の収集依頼は各支所で受け付けます。(本庁管内はごみ減量推進課へ)
※土砂以外が麻袋に混じっている場合や土砂が麻袋以外に入っている場合は、収集できません。
問環境課 525-3742
●地域清掃などで出る臨時ごみの収集
一斉清掃活動で出たごみは臨時ごみとして収集します。集積した場所と量(袋の数)をご連絡ください。

ごみ出しの注意/145リットル以内の透明袋に入れる
2枝木は60cm以内に切りそろえ、直径30cm以内に束ねる(枝木1本の直径は10cm以内)
3枝木については葉はできるだけ取り除いて袋に入れる
4雑草の土はよく落とす
5草類はできるだけ乾燥させる
※土砂と臨時ごみは別々に収集します。
問ごみ減量推進課
525-3744

コミュニティ助成事業を行いました

この事業は、宝くじの委託事業収入を財源とし、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るものです。地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることで、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目指しています。
●今年度の助成内容
飯坂地区町内会連合会/コミュニティ活動を充実させる祭り太鼓の修繕、整備



問地域共創課 525-3731

賞品を贈呈し、
※市内で撮影した写真に限る。
申オンライン申請で
問ごみ政策課 572-3416
令和7・8年度入札参加資格審査申請を受け付けます

受付期間/10月1日～11月29日
内11月29日(金)までにオンライン申請で
申請の手引き・申請書類は市HPで取得可。契約検査課でも配布。
問契約検査課 525-3705
抽選で提供します
自転車・家具類の再生品
時10月1～31日(日曜日・祝日を除く)午前9時～午後4時30分
内展示期間中に申し込みを受け付け(1人自転車1台、家具1品、11月1日(金)に抽選、当選)

公立保育施設 保育士など面接会

時10月19日(土) 場保健福祉センター
内個別面接で、希望する施設や地区、就労時間などを伺います。
※会計年度任用職員(非正規職員)としての雇用。
対公立保育所・認定こども園での就労を希望し、1保育士資格を有する方(取得見込みも可)
2看護師資格を有する方
3資格はないが、調理・用務職を希望する方
申10月15日(火)までに、

10月のイベントカレンダー

毎月のイベント情報を市HP内「イベントカレンダー」に掲載しています。お出かけの際にご活用ください。



相談内容	相談・予約・問
法律(弁護士) 要予約 (※年度内1人1回)	市民相談室 535-2121 予約受け付け/毎週月～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時～4時45分
市政・一般(生活課相談員)	県司法書士会福島支部 529-7331
登記(司法書士)	県公共福祉登記士地家屋調査士協会県北支所 531-0986
土地家屋調査(土地家屋調査士)	相談/ 521-8331 問/福島行政監視行政相談センター 534-1101
行政(行政相談委員、来所・電話・ファクスで)	県社会保険労務士会 526-2270 534-5432
年金・労働(社会保険労務士) 要予約 ※Zoomでも対応可	法テラスサポートダイヤル 0570-078374
法的トラブルに関する法制度・相談窓口の情報提供(電話・メールフォームで)	法テラス福島 0570-078370
法的トラブルの相談(借金・離婚・相続など) 要予約 ※収入・資産が一定基準以下の方のみ無料	県政相談コーナー 521-4281
交通事故	消費生活センター 522-5999
消費生活(生活課消費生活相談員)	消費生活センター 522-7867
多重債務110番(生活課消費生活相談員)	
多重債務・消費生活法律相談(司法書士) 要予約	権利擁護センター 533-3341 533-8879 kenriyougo@f-shishakyo.or.jp
社会福祉士による成年後見制度や権利擁護全般に関する相談(来所・電話・ファクス・メールで)	こども家庭課 525-3780
配偶者などからの暴力・夫婦間の問題など(女性相談員)	県労働委員会事務局 521-7594
育児不安・児童虐待・家庭内での悩みなど	総合労働相談コーナー 536-4600 0800-8004611(労働者フリーダイヤル)
労働困りごと相談窓口	福島労働局雇用環境・均等室 536-4609
労働局総合労働相談コーナー(解雇、労働条件、いじめ・嫌がらせ、セクハラ・マタハラなど労働問題に関する相談)	みんなの人権110番 0570-003-110 子どもの人権110番 0120-007-110 女性の人権ホットライン 0570-070-810
職場のマタハラ、セクハラ、パワハラ、性差別、育児・介護休業など	定住交流課(市国際交流協会事務局) 525-3739 533-5263 teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp
人権なんでも相談	県国際交流協会 524-1316 521-8308 ask@worldvillage.org
外国人の生活相談	県国際交流協会 524-1316
外国人住民のための相談窓口(来所・電話・ファクス・メール・LINEで)	
外国人住民のための弁護士・行政書士電話相談 要予約	
日時など詳しくは市HPをご覧ください▶	震災関連相談はこちら▶